

高山市教育大綱(案)の基本方針をふまえ、特に意識してすすめるべき点	平成29年度の取り組み	主な変更点	新規/拡充/ 継続の別	担当課
① 社会全体で協働し、子どもたちを育むこと。	協働のまちづくりの推進	支援職員を5名から14名に増員など(まちづくり協議会への活動支援金総額250,000千円)	拡充	市民活動推進課
② 妊娠期から子どもが自立するまで継続して支えること。	子ども発達支援センターの設置	全ての子育て世帯に包括的かつ切れ目のない支援を行うため保健・福祉・教育各分野の専門スタッフを配置した組織を設置	新規	子育て支援課
③ 安心して子育てできる働き方を確保すること。	放課後児童クラブの運営	学校施設以外への設置に対する取り組み(新宮小学校区クラブ分室)(全18クラブ運営費118,820千円)	拡充	子育て支援課
	休日保育の実施	定員を20名から30名に拡大(2,320千円)	拡充	子育て支援課
④ 家族や身近な人たちに見守られながら絆や愛情を育むこと。	協働のまちづくりの推進(再掲)		—	—
⑤ すべての子どもが健やかに育つ保育を整えること。	公立保育園の運営、私立保育園等への給付	(2,562,405千円)	継続	子育て支援課
	給食のアレルギー対策に対する助成	アレルギー対応に必要な園児の増加による調理員の配置(10,500千円)	新規	子育て支援課
	私立幼稚園の運営、保育料軽減に対する助成	(43,000千円)	継続	教育総務課
	私立幼稚園への給付	子ども子育て新制度へ移行する幼稚園への施設型給付(70,000千円)	新規	教育総務課
⑥ 食育や眠育により、望ましい生活習慣を身につけること。	若年層の健康推進	3歳児健診にて尿中塩分量測定を実施	新規	健康推進課
	高山市食育推進計画の推進	平成28年度策定した食育推進計画に基づく取り組み(学校給食でのまるごと飛驒の日ほか)	—	健康推進課
⑦ 教育、子育てに関連する施設を整えること。	国府児童館の整備	国府小学校隣接地に放課後児童クラブ併設の国府児童館を新設(175,000千円)	新規	子育て支援課
	小・中学校施設の整備	本郷小学校・清見中学校校舎大規模改修、久々野小学校プール改修など(309,600千円)	新規・継続	教育総務課
⑧ すべての子どもに、その子にとっての居場所をつくること。 (居場所＝ここでは「安心して、心の拠りどころとなる空間や人のいる場」と定義)	地域が主体となった子どもの居場所づくり	まちづくり協議会による子ども食堂の取り組み検討など	—	子育て支援課
	図書館指導員の配置	図書館指導員を24名から31名に増員し市内小・中学校全校に配置(58,900千円)	拡充	学校教育課
⑨ 子ども一人ひとりに寄り添い、個性や能力を伸ばすこと。	障がい児通所支援の充実	(H25:95,236千円⇒H27:224,003千円⇒H29:280,480千円)	拡充	子育て支援課
	保健相談員の設置	相談員を75人から81人に増員(60,510千円)	拡充	学校教育課
	障がい児等の看護支援	就学支援(H28:220千円⇒H29:1,080千円)、在宅支援(H28:400千円⇒H29:2,000千円)	拡充	学校教育課 子育て支援課
	人間関係づくりのための心理検査の実施	対象学年に小学3・4年生を追加(4,290千円)	拡充	学校教育課
⑩ 子どもの人権を尊重し、虐待やいじめをなくすこと。	家庭児童相談室の運営	相談員4名	継続	子育て支援課
⑪ グローバル化や情報化など新しい時代に対応できる子どもたちを育てること。	小学校英語教育の推進	英語教育総合カリキュラムマネージャーを2名配置(4,900千円)	新規	学校教育課
⑫ 健康意識を高め、自ら健康を守る力を身につけること。	若年層の健康推進	健康診査の対象年齢を18歳から15歳に引下げ、25歳以下の健康診査自己負担分の無料化(13,100千円)	拡充	健康推進課
⑬ 保幼小中の連携に加え、高校や大学と連携を強めること。	大学連携の推進	大学連携センターの設置による大学連携の推進(20,000千円)	新規	企画課
	小・中・高連携の推進	高等学校が市内小・中学校との交流推進のため新たに協議会を設置	新規	学校教育課
⑭ 若者が暮らし、働きたくなる魅力的なまちにすること。	起業支援の促進、企業立地の促進	起業家を育成するインキュベーション施設の設置、都市部企業の市内でのサテライトオフィス立地促進(40,200千円)	新規	商工課
⑮ 学んだことを社会に活かせる生涯学習を活発にすること。	地域づくりにつながる学習機会の提供		継続	生涯学習課
⑯ レクリエーション・健康・競技など目的に応じたスポーツを活発にすること。	体育施設の整備	体育施設整備に向けた調査の実施(10,000千円)	新規	スポーツ推進課
⑰ 暮らしと人間性や創造性を豊かにする文化芸術を活発にすること。	文化芸術の振興	春慶弦楽器を活用した市内学校訪問演奏会の開催、飛驒高山応援ソング発表会の開催、日本舞踊講演会の開催、飛驒高山国際現代木版画展の開催(15,540千円)	新規・拡充	生涯学習課
⑱ 誇りと愛着に満ちた歴史文化を次代に脈々と引き継いでいくこと。	ユネスコ無形文化遺産や日本遺産の活用推進	高山祭屋台の総曳き揃えなど(27,000千円)	新規・拡充	文化財課
	伝統文化交流拠点施設の整備	旧森邸を飛驒高山まちの博物館と一体となった交流拠点として整備(276,070千円)	新規	文化財課